



栃木県立足利南高等学校

平成30年度 総合学科通信 第3号

No.52
(2019/3/22発行)

校長より

「ネクスト・ソサエティ」

校長 中塚 昌男

この総合学科通信が皆さんの手元に届く頃には、今年度もあと1週間ほどになっていることと思います。あっという間の1年間でした。しかも平成という時代(元号)も1ヶ月あまりで終わりを迎え、新たな元号となるまさに時代の節目となる「時」であったと思います。本校総合学科では1年生の「産業社会と人間」の授業におけるライフプランの作成に始まり3年生の「課題研究」を集大成とする3年間を見通したスパンでの学習となっています。様々な学校行事などの教育活動の中で、社会に出たときに必要なスキルを体験などを通して身に付けてくれたことと思います。これは、多様な学びの中で「良さ」を磨き「強み」とすることができたことの「証(あかし)」ではないかと思います。そして、1、2年生は3年生が見せてくれた総合学科発表会での成果を参考に「自分磨き」をしながら3年次での成果発表に向けて努力を積み重ねて欲しいと思います。

さて、話は変わりますが卒業式の式辞の中で「超スマート社会」という言葉を紹介しました。ふと思い出してドラッカーの「ネクスト・ソサエティ」を読み返してみました。その中の一文で気になった言葉を引用してみたいと思います。それは、「偉大なソコを集めたオーケストラが最高のオーケストラではない。優れたメンバーが最高の演奏をするものが最高のオーケストラである。」というものです。これは、組織が最高のパフォーマンスを発揮するには、個々人の「強み」を活かしてハーモニーを奏でることを意味しています。適材適所と言ってしまえばそれまでですが、足利南高校で磨いた「強み」を活かして社会や地域に貢献していけるようにバランス感覚を磨いて欲しいと思います。そして、皆さんが掴み取ろうと手を伸ばしたその先にある「夢」をゲットしよう！

後期スポーツデイ

生徒会係 須田 俊幸

今年度の後期スポーツデイは、男子がバスケットボール、女子がサッカーの新しい種目を実施しました。生徒達は体育の時間や早朝に練習を重ね、当日は大変盛り上がりました。試合は男女ともに、3年生が大いに活躍する結果となり、とても充実した行事となりました。

【スポーツデイの結果】

	バスケットボール	サッカー	総合結果
1位	3-4	1-4	3-4
2位	2-3	3-1	2-1
3位	2-1	2-1	1-4



総合学科発表会

総合学科発表会担当 野口 徳雄

平成31年1月19日(土)に本校第1体育館において、平成30年度総合学科発表会が行われました。自分の描く進路や人生設計をまとめた1年生の「ライフプラン作成」、自分の進路や興味・関心を踏まえてテーマ設定した2年生の「ミニ課題研究」、および3年生の「課題研究」から各学年、各系列代表21名の生徒が発表しました。

特に3年生の「課題研究発表」では、2年生の「ミニ課題研究」を継続させ、さらに深く調査・研究した発表、自分の考えを取り入れながら対象物の作成をした発表、実践を通してその結果を分かりやすくまとめた発表など、どれも素晴らしいものばかりでした。1、2年生にとって今後の「課題研究」の参考になるのではないかと思います。また被服製作においては、生徒による被服製作披露も行われました。製作者本人と補助者がモデルとしてステージ上を歩き、テーマに沿って仕上げられた見事な作品は、発表会に華を添えてくれました。

会場には数多くの中학생や保護者の方々などが足を運んで下さいました。この場を借りて御礼申し上げます。来年度もさらに多くの方々に来場していただけるような発表会にしていけるように努めていきます。



講座発表会

学習指導部長 浅間 和子

平成31年1月19日(土)、総合学科発表会日の午後、メディアホール、第1体育館を会場に、講座発表会が開かれました。毎年メディアホールでは演劇Ⅰ(現代劇)の発表会が行われていましたが、今年度は演劇Ⅱ(歌舞伎)の発表会を行い、演目「寿曾我対面」を発表しました。出演者は役になりきり、はっきりとした台詞回しや、堂々とした態度で演じ、大変完成度の高いものとなっていました。1年間、公開講座の受講者と一緒に、熱心に学習してきた成果が感じられる素晴らしい舞台でした。

また、第1体育館のステージでは、声楽、器楽、ダンスの発表が行われました。3年生の独唱から始まり、声楽Ⅰ・Ⅱ合同の合唱、器楽Ⅰ・Ⅱではバイオリンの合奏を行いました。多くは授業を選択してから始めた生徒たちでしたが、講師の先生方の熱心なご指導のおかげと、生徒たちの努力により、大変立派な発表となりました。ダンスは、1、2年生の代表グループの発表でした。どのグループもリーダーを中心に、協力し合いながら振り付けをし、練習を繰り返してステージに立ちました。仲間と一つのものを作り上げるという経験は、生徒たちの大きな力となったと感じています。

今年度の発表を参考にし、来年度は更に素晴らしい発表になることを期待しています。



予餞会

予餞会担当 春日 幸市

2月26日(火)に予餞会が行われました。まず、各部活動の後輩から先輩へのメッセージがありました。野球、男子バスケ、バレー、サッカー、バドミントン、女子テニス、ウェイト、陸上、柔・剣道、女子バスケの各部活動からダンスパフォーマンスやスライドを使った思い出の画像放映等によるメッセージが送られました。また、今年度は2年生有志のダンスパフォーマンスとメッセージによる3年生への餞も行われました。どの部活動もこれまでの厳しい練習を共に乗り切った絆が感じられる発表でした。次に、フォーク部による演奏が行われ、本格的な機材を利用した迫力あるもので、昨年度の関東大会準グランプリの実力を十分発揮した発表でした。更に、生徒会企画が教員も参加して行われ、3学年教員の小さい頃の写真をを使ったクイズも盛り上がりしました。生徒と教員みんなで手作りした感じが強く、温かい企画でした。最後に、3学年の教員団からの出し物があり、ビデオメッセージと3年間の思い出映像放映が行われました。3年間の熱い思いが込められたものでした。予餞会は全体を通してとても盛り上がり、すばらしい3年生を送る会になりました。



各部活動の出し物



3学年教員団による出し物

3学年より

「卒業を迎えて」

学年主任 後藤 千春

2019年3月1日 41期生(総合学科17期生)149名が足利南高校を巣立っていきました。前日まで降り続いた雨も、朝にはすっかりあがり晴れの日を迎えることができました。思い返せば、3年前の合格発表、そして入学式も雨。体育祭や学校祭、ハーフマラソン大会と大きな行事の時には、雨に降られることも多くありましたので、前日まで天気の手配をしておく必要はないのは、17期生らしいなあと思いました。卒業式では、一人ひとり立派に卒業証書を受け取る姿に、この3年間の大きな成長を感じました。入学当初、多くの生徒がまだ幼く、些細なことでの友人間のトラブルや、ルール違反などもありました。しかし、3年という月日の中で、様々なことを経験し、人の気持ちを考え、思いやる心を育てていってくれました。特に、最後の一年は、学校行事だけでなく、自分たちの進路実現にむけ、学年一丸となって他を思いやり、助け合いながら取り組むことができたように思います。

卒業式での合唱曲『大切』の歌詞にこんなフレーズがありました。

あなたが笑ってて
あなたの声がして
普通に日が暮れてまた明日なって手を振る
ありふれて見えてもあたりまえなんかじゃない
あなたという日々がなにもにも代えられない
大切

あたりまえに会っていた大切な仲間や先生方と離れて、これからはそれぞれが新しい道を歩んでいきます。きっと平坦な道のりばかりではないと思います。そんな時は、足利南高校の3年間で得た大切な仲間を思い出し、時には助けを求めて乗り越えていって欲しいと思います。



2学年より

「総合学習Ⅰを振り返って」

学年主任 森 紀子

総合学習Ⅰでは、1年次での「産業社会と人間」の学習を深化、発展させていきました。3年次の総合学習Ⅱに向けて、選択した教科・科目、スクールインターンシップや進路ガイダンスを通しての自己発見、進路希望などを踏まえ、一人ひとりが各自の課題を見出すことができたように思います。

1学期にはミニ課題研究と呼んでいる短期の課題研究に取り組みました。3年次での研究を意識してテーマを決めた者も多く、意義のあるトレーニングになったと感じました。2学期には進路学習の傍ら、3年次での時間割の見直しや確認を行いました。そして担任や系列担当の先生方と何度も話し合い、来年度の課題研究テーマを設定することができました。3学期には、烏山高校の活動成果発表会を見学した、総Ⅰ委員を中心とするメンバーが、その内容を報告してくれました。

3年次での総合学習Ⅱで期待されるのは、主体性や課題解決能力であり、その力は今から少しずつ身につけていってほしいものです。卒業までの一年、総合学科で学ぶ生徒ならではの力を十分に蓄えて、全員が希望する進路に進むことができるよう引き続き指導してまいりたいと思います。



1学年より

「2年次に向けて」

学年主任 天貝 恵美

1年次の「産業社会と人間」は、さまざまな進路研究・職業研究をしながら自分自身を見つめ直していく時間でした。3年間を終えたときに、学校が楽しかった、充実していたと思えるような「土台作り」の時間でもありました。

2年次から始まる「総合学習」は、1年次で作上げた土台の上に骨組みを立てていくことになります。自分自身を飛躍させる時間にしてもらいたいと思っています。「総合学習」の時間では課題を見出し、解決策を考える力を身につけることを目的としています。そのためには意識改革が必要です。与えられるものではない、自らつかみ取るという気持ちをもって臨んでほしいと思っています。個人のレベルでできること、みんなで協力して初めて成し得ること、さまざまです。それらの活動を通して、学びを深めていけるような時間の積み重ねをしていってください。勉強、部活動、委員会活動、学校行事など全力で取り組んでみましょう。がむしゃらに突き進むくらいの熱量をもって高校生活を送ってほしいと思います。来年度の皆さんに大いに期待しています。



発行：栃木県立足利南高等学校

教務部広報係

TEL：0284-72-3119(事務室)

FAX：0284-73-2772

TEL：0284-72-3118(職員室)